令和８年度　神埼市立神埼小学校　学校だより　第１１号

せんだんの子

学校目標
「体を強く　心賢しく
学び合う　せんだんの子」
令和8年10月15日 校長 廣瀧 由紀子

「みんなが主役」の体育大会

今年の体育大会が終わりました。晴れやかな秋空の下、力いっぱいの競技や演技が行われ、心に残る「みんなが主役」の体育大会となりました。

それぞれの学年で「のび」や成長が見られました。また、これまでと違ったチャレンジも見られました。１・２年生のダンスは、いろいろな音楽を取り入れ、かわいい演技でした。３・４年生の『神小ソーラン』は、前奏のカッコよさに加え、力強い演技。そして、５・６年生の表現では、緊張感のある息の合った素晴らしいスタンツ…と新しい工夫が大いにあり、見応えのある演技や競技が繰り広げられました。

黄組の優勝で幕を閉じた 2026 年の体育大会でしたが、それぞれの団で、それぞれの学年で、それぞれのクラスで喜びの声や悔しさの言葉が聞かれました。涙あふれる解団式を見ながら、子どもたちがそれだけ気持ちを込めて、この大会に臨み、精一杯力を出し尽くしたのだということだと感じました。これもリーダー６年生の頑張りの成果だと思います。５年生はこの経験をきっと来年に活かしてくれることと期待しています。

子どもたち一人一人の心に、記憶に残った体育大会となったことでしょう。これまで支えてくださった保護者や地域のみなさま、本当にありがとうございました。また、体育大会の開催にあたっては、大会当日まで、放送機器や太鼓の音でお騒がせしました。近隣のみなさまにはご迷惑をおかけし、申し訳ございません。ご協力に心より感謝申し上げます。

職場体験「中学生先生」ありがとう！！

千代田中学校から職場体験として、６名の生徒さんが神埼小学校に来てくれました。「職場体験」とは、生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について、体験したり、働く人々と接したりする体験学習です。今回は、職業人としての「先生」を体験することで、「仕事」について考えてくれたと思います。

２年生と５年生の教室にそれぞれ１名ずつ入ってもらいました。子どもたちは、お兄さんお姉さんの中学生先生と遊んだり、学習のアドバイスをもらったり、楽しくふれあうことができました。この３日間の経験が、６名の中学生の学びとなっていることを願っています。

「見えない力」を感じた科学教室

１０月８日（木）に４年生で「科学教室」を行いました。この「科学教室」は、外部人材を活用した県教委（学校教育課）の事業として行っているものです。理科などの学習内容を題材にして、大学教員やその他の外部人材から学び、自然に対する興味や関心を高め、科学的な見方や考え方を養うものです。

「見えない力」を感じてみようというテーマで、高等学校の校長先生から授業をしていただきました。いろいろな実験を通して、「みえない空気」の力や「重力」について、とても楽しく学ぶことができました。科学の力にみんな興味津々で、楽しい時間を過ごしていました。